

❁ 富雄南中学校区



- ・ 学びを大切にする園児児童生徒
- ・ 仲間を大切にする園児児童生徒
- ・ 命を大切にする園児児童生徒

▶ 富雄南中学校区 地域教育協議会

<p>地域・子どもの現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本校区は、高層マンションをはじめとする新興住宅と、神武東征の時代からの旧村が混在する地域の中で、少子高齢化・核家族化が進み、地域のつながりも希薄になりつつある。また、子どもたちは、異年齢の人々とふれあう経験や自然体験をはじめとする体験不足、体力の低下・コミュニケーション力の不足が課題となってきた。その課題解消に向け、各園・学校においては、読み聞かせ・体験活動など、年齢に応じたさまざまな活動に地域の方々の協力をいただき地育、共育の場を多く創っている。 ・ 校区には、阪奈道路・第二阪奈道路が通り、危険箇所が多く、保護者や地域の方がボランティアで安全指導を熱心に行っている。また、不審者対応として、見守り活動もPTA、地域のボランティア団体などで熱心に行われている。 ・ 学校・園の環境整備活動においてもPTAや保護者も協力的である。また地域内の自治会・少年指導協議会など地域の団体も協力的で、連携した取組も進んでいる。
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>学力向上はもちろんのこと、人との繋がりを持ち、コミュニケーション能力を高め、自ら考え行動する力の向上。また、人に対しての思いやりや、挨拶ができる能力を身に着ける。</p>
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもに豊かな心と生きる力のもととなる確かな学力を育むために、地域の人材を活用し、読書活動や体験学習、英語・情報・特別支援教育の充実を図る。 ・ 地域が一体となった安全・見守り活動の促進。 ・ 地域防災・減災への意識を高め、結びつきを強くする。 ～「防災フェスタin富南」の継続開催～ ・ 各校園一斉「花いっぱい運動」の展開。 ・ とみにゃんコンサート（6月）。 ・ とみにゃんクラブ・とみにゃんkidsのボランティア活動を通して、自ら考え行動する力や、異年齢との繋がり、地域の方との交流。



▶ 富雄南中学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>本校では「一人一人が輝き、夢と誇りの持てる美しい学校」づくりをめざしており、その目標のもと、生徒会からあいさつ運動やボランティア清掃等の環境整備の呼びかけがなされるなど、諸活動に子どもたちが積極的に動く姿がみられる。また部活動生徒による慰問演奏やコンサート、防災フェスタ等、地域と交流・協働する機会に子どもたちが意欲的に参加してくれている。家庭も教育熱心で学習意欲の高い子どもが多いが、コミュニケーションや自己表現という面は苦手な子どもが多い。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>自ら考え、その考えや思いをうまく言語化し伝えることができる力 自分の将来像を描き、進路獲得に必要な学力を身につけ自己実現していく力 自他を大切にし、他人の話を聞き、周りの人とのつながりや思いやりを感じて自ら行動できる力</p>
<p>取組内容</p>	<p>生徒会・学級活動や地域に開かれた学校行事、地域の協力のもと行う環境整備や地域行事等、子どもたちが積極的に参画できる場を設けることで、『自分・他人・地域を尊重する心』および『伝える力、聴く心』を育てる。</p>



▶富雄南小学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>・地域の環境を活かした教育活動や、多くの人々とのふれあい体験活動である「チャレンジタイム」を通して、児童は生活している地域に関心を持ち、主体的に学ぶ姿勢を身につけることができる。この実践が本校の特色ある教育活動として、地域を愛する心や地域を誇りに思う心、郷土を誇りに思い愛する心を育て、よりよい生き方を追究する力を育てているものである。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>・地域の環境や地域の人々とのふれあいを活かした教育活動・体験を重視した学習を通して、地域に関心を持ち、主体的に学ぶ姿勢を身につける。また、「読書活動」の「ファンタジータイム」を通して、「読む」「聞く」の力をさらに伸ばしていきたい。</p>
<p>取組内容</p>	<p>・図書の充実、ボランティアによる朝読書（ファンタジータイム）や絵本の読み聞かせの会などを通して、読書に親しみ、豊かな心と言語力を育てる。 ・地域の方々とのふれあうことで、コミュニケーション能力を高め、生きる力を育てるとともに、自ら考え行動できる児童を育てる。</p>



▶三碓小学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>・本校は知識豊富な子どもたちが多く、しかし豊かな感性や創造力、表現力を十分身に付けているとは言えない。そのため、身近な地域に存在する「もの・人・こと」を学習材に取り入れた「本物に触れる学習」や読書活動・校内の環境整備の果たす役割は大きい。 ・これまで地域の方々の協力を得て、「体験を通じたモノづくりへの興味関心の高まり」「様々な人とのふれあい」「地域・郷土愛」という成果をあげている。今後もすべての学年において本物に触れる体験活動、地域の方々との触れ合う体験活動を取り入れる必要がある。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら課題や問題を見つける力 ・自分なりに探究し、課題を解決する力 ・自分なりの考えを持ち、考えたことを周りに伝える力 ・思いやりを持ち、周りとの協力できる力
<p>取組内容</p>	<p>・学校の学習環境の整備・充実や地域の方々との連携した本物に触れる体験活動と子どもたちの探究によって、豊かな想像力を育てる。 ・心とむ学習環境を整備し、児童の豊かな感性を醸成する。 ・ボランティア活動の経験の場として、慣れた三碓小学校で活動する場を設定し、校内美化などの環境整備事業への参加を促す。</p>



▶富雄南こども園 運営委員会	
<p>学校園・子どもの現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本園はこども園ということで、保護者のニーズに応じて、長時間園で過ごす子どもたちがいるため、安心感をもって園生活を送れるように、一人一人の心身の負担に配慮した子どもの支援や保護者との連携が大切である。保護者の就労や多忙な日常生活を送る子どももいて、親子で触れ合う時間がもてなかつたり少なかつたり、戸外で体を思いきり動かして遊ぶ体験が少ないことも伺える。 ・保護者は、園教育への理解に協力的で、教育活動においても熱心である。3歳児から5歳児が在籍し、異年齢で活動することで、思いやりや憧れの気持ちをもちながら、日々遊びや活動に取り組んでいる。
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>○心身共に健康で生きる喜びを感じることでできる子どもの育成をめざして、「明るく 伸びる 強くなる」幼児の育成を教育目標に掲げていることから、「笑顔で登園し、みんなとなかよくする力」、「自分からすすんで取り組む力」、「最後までやりとげようとする力」を育てていきたい。</p>
<p>取組内容</p>	<p>○ゲストティーチャーを招聘し、「サッカー教室」や「キッズイングリッシュ」「みんなであそぼう」などの活動を計画的に行い、英語に親しんだり、友達と一緒に体を動かす楽しさを味わったり、様々な体験を重ねることで豊かな心を育てる。</p> <p>○絵本タイム読み聞かせ活動に取り組み、絵本やお話など見たり聞いたりすることへの興味関心を高める。</p>



▶三碓幼稚園 運営委員会	
<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>本園は、奈良市西部地域の閑静な住宅地に位置し、都市化された学園地域及び歴史遺産や自然豊かな富雄川沿いに園舎を設けている。近年、土地開発によりマンションや一戸建て住居が増え、平成31年度から学園大和町に一戸建て住居120戸あまりが建つ予定である。そのため、今後園児の大幅な増加が見込まれる。幼児を取り巻く今日的課題に本園も漏れず、「ひと・もの・こと」との関わりが少ない。物事に対する経験・体験が不足している実態がうかがわれる。教育関心度は高い。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分も友達も大切にし、なかまと楽しく遊ぶ ・自分の思いをのびのびと表現する ・自ら考え、意欲的に取り組む
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々や身近な人々との交流 お茶会、高齢者とのふれあい会、お話の会、焼いもパーティー等 ・運動能力、体力を向上させるための取り組み。



▶学園南こども園 運営委員会	
<p>学校園・子どもの現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・0歳児から5歳児までが在園し、保護者は共働きで通勤時間が長い方が多く、早朝から夕方までの長時間保育になり生活リズムは規則正しいが家庭で過ごす時間が短く時間にゆとりがない家庭が多い。 ・異年齢児が触れ合うことも多く、あこがれを持ったり思いやりの心を持ったり、お互いが影響し合って成長している。 ・生活の様々な場面で便利になっていく反面、自分自身で考えたり動いたりなど、生活経験が乏しくなっていると感じられる。
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体を十分に動かし自分の体を調整する力 ・異年齢児や友達とふれあい、役に立つ喜びを感じながら協力をする力 ・自然に触れて身近な事象への関心を高め自然への愛情 ・感じたことや考えたことを表現する意欲
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今までの活動の中に地域の方と交流に視点を置いて、取り組み方を工夫していく。 ・子育て支援室の設置に伴い、地域の子育て支援場所を広報していく。 ・お話の会で絵本などに親しみ言葉による表現を楽しむ。

